

東海第二発電所  
24m津波波源による地震動について

平成29年7月28日

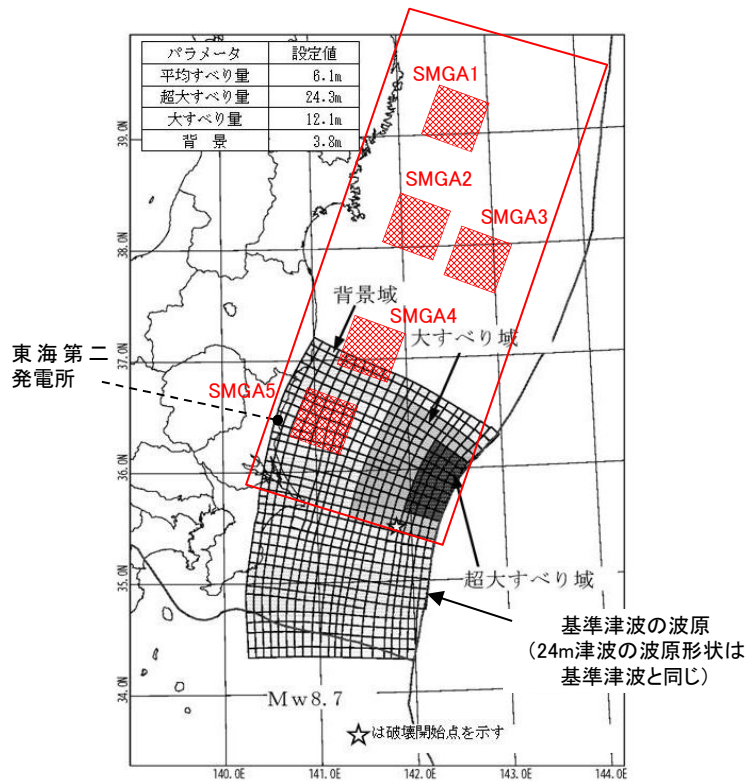
日本原子力発電株式会社

# 24m津波波源による地震動と基準地震動

■ 24m津波波源から想定される地震動と、基準地震動の大きさについて震源パラメータの比較をとおして敷地への影響を検討する。

基準地震動の震源 (2011年東北地方太平洋沖型地震)

- ・実線 巨視的断層面
- ・網掛け 強震動生成域(SMGA)



震源パラメータの比較

震源パラメータ	基準津波	24m津波※1	基準地震動※2
断層面積(km <sup>2</sup> )	5,3684	5,3684	100,000
地震モーメント(Nm)	1.54E+22	2.29E+22	4.00E+22
モーメントマグニチュード	Mw8.7	Mw8.8	Mw9.0

※1 基準津波のすべり量を1.485倍したもの

※2 基準津波の評価の過程で考慮している波源は、基準地震動の評価に影響を与えないことを確認済

- ・上記パラメータ表に示すとおり、基準津波のすべり量を1.485倍した24m津波波源の規模はMw8.8となる。
- ・従って、24m津波波源の規模は基準地震動の規模Mw9.0を下回ることから地震動の大きさも基準地震動を下回る。

基準津波の波源と基準地震動の震源